



またこれに對して何か
言わねばならぬなどと
皆で言い合つたであら
うが、身分をわきま
えないしかただと反感
を持っていた隨身は、
渡す物を渡しただけ
ですぐに歸つて来た。
前駆の者が馬上で掲
げて行く松明の明りが
ほのかにしか光らない
で源氏の車は行つた。
高窓はもう戸がおろ
してあつた。その隙間
から螢以上にかすかな
灯の光が見えた。

■ 参考

※松明【たいまつ】

※隙間【すきま】

※灯【あかり】

(青空文庫のフリガナより)